

祝 成人

平成20年度北秋田市成人式



336人が出席した平成20年度北秋田市成人式。恩師の先生なども出席し、新成人を祝福しました

社会の一員として決意新たに

405人が大人の仲間入り

平成20年度北秋田市成人式

平成20年度北秋田市成人式が8月15日、北秋田市文化会館で開催され、新成人たちが大人としての自覚を新たにしました。今年の対象者は、昭和62年4月2日から63年4月1日に生まれた405人(鷹巣地区218人、合川地区82人、森吉地区74人、阿仁地区31人。昨年比50人減)。うち336人が出席し、式典に臨みました。

● 1人の独立した人間として意思決定を 岸部市長

● 北秋田市をふるさととして力強く生きていく 新成人代表・藤嶋さん

式典には新成人のほか、市及び市教育委員会、市議会、民生児童委員などの関係者、また各中学校の校長卒業当時の担任教諭らが出席し、祝福しました。

来賓祝辞・記念品贈呈の後、新成人を代表し、藤嶋修平さん(鷹巣字平崎上岱)が、「これまで見守ってくれた両親や先生、言葉をかけてくれた友人に感謝するとともに、北秋田市をふるさととして力強く生きていきたい」と誓いました。

君が代斉唱の後、岸部陸市長が、「二十歳を境に権利と義務が生じ、人生が大きく変わる。これからは、1人の独立した人間として責任を持ち、意思決定をしなければならぬ。そのためにも情報を正確につかみ、先を読むことが大切になる。最大の権利行使は選挙。自分の意思をしっかりと反映させ、理想とする社会を作ってほしい」と期待の言葉を述べました。

● 逆境は夢を実現させるチャンス 記念講演講師・渡辺幸哉さん

式典終了後に行われた記念講演では、車椅子のオフロードレーサーと渡辺幸哉さん(45)「男鹿市」が、「逆境の中で見つけたチャンス」と題し、参加したレースのビデオなどを上映

あなたの将来の夢・人生の目標は？

5人の新成人に
二十歳の抱負
を聞きました



かずほ 佐藤 和穂さん

(横浜市 阿仁根子出身、大学生)

「大学で国際関係を勉強している。将来は大学で勉強したことを生かした職に就きたい」



きょうたろう 成田 匡太郎さん

(八幡岱、団体職員)

「農協で保険の取扱い業務をしている。仕事の面でも、生活の面でも後輩の目標になるような社会人になりたい」



あずさ 森川 梓さん

(小又、会社員)

「今まで育ててくれた両親には本当に感謝している。たくさん親孝行したい。人のことを思いやれる社会人になりたい」



ゆい 小笠原 唯さん

(秋田市 前山出身、会社員)

「いい奥さんになってあたたい家庭を作りたい。両親にはたくさん恩返しをしたい」



けいご 能登谷 圭剛さん

(神奈川県 綴子出身、会社員)

「目標は特にないが、親に心配をかけないで仕事を頑張る責任ある大人になりたい」



新成人代表として「感謝の気持ちを忘れず力強く生きていきたい」と誓いの言葉を述べた藤嶋修平さん(鷹巣字平崎上岱)



自らの体験をもとに「逆境は裏を返せば夢を実現させるチャンス」と語りかけた記念講演講師の渡辺幸哉さん



市長、議長らを囲んで出身中学校別に記念撮影